

149 イエス、徴税人ザアカイを救う

ルカによる福音書 19 : 1~10

NIV : Zacchaeus the Tax Collector / NKJV : Jesus Comes to Zacchaeus' House

01 イエスはエリコに入り、町をとおられた。

02 そこにザアカイという人がいた。この人は徴税人（口語訳：取税人）の頭で、金持ちであった。
→ザアカイについての記述はここだけである。ローマ帝国は、徴税の権利書を発行した。この権利書は一般に裕福な異邦人に与えられ、徴税人（元締め）に雇われた地元の人が税を徴収した。ユダヤ人は徴税人を宗教的に汚れている（→罪人、売国奴等）と考え、裏切り者と見なした。

03 イエスがどんな人か見ようとしたが、背が低かったので、群衆に遮られて見るができなかった。

04 それで、イエスを見るために、走って先回りし、いちじく桑の木に登った。

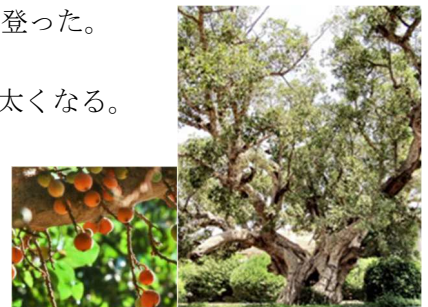


そこを通り過ぎようとしておられたからである。

→いちじく桑の木は、約6mの高さになり、幹がとても太くなる。

実は熟すと黒くなり、甘い果汁を含む。

一番下の最初の枝は幹の低いところから生えるので、背の低いザアカイでも登りやすかった。



05 イエスはその場所に来ると、上を見上げて言われた。

「**ザアカイ、急いで降りて来なさい。今日は、ぜひあなたの家に泊まりたい。**」

→見上げて⇔見下して

→NIV : “Zacchaeus, come down immediately. I must stay at your house today.”

NKJV : “Zacchaeus, make haste and come down, for today I must stay at your house.”

06 ザアカイは（こう言われたのに非常に驚き）急いで降りて来て、喜んで（回復訳：大喜びで）イエスを迎えた。

→この時点で、ザアカイは新生した。

07 これを見た人たちは皆つぶやいた。「**あの人は罪深い男のところに行って宿をとった。**」

08 しかし、ザアカイは立ち上がって、主に言った。

「**主よ、わたしは財産の半分を貧しい人々に施します。また、だれかから何かだまし取っていたら、それを四倍にして返します。**」

→ユダヤ人とローマ人の法では共に、盗みや騙して得た物には罰金を添えて償わなければならないと定められ、4倍というのはユダヤ人の法で盗人が払わなければならないほぼ最大の額である（サムエル下 12 : 6）。

09 イエスは言われた。

「**今日、救いがこの家を訪れた。この人も（ユダヤ人も皆）アブラハムの子なのだから。**」

10 **人の子**（→イエス）は、**失われたものを捜して救うために来たのである。**」

→ザアカイが罪を告白して、救われ、神のご加護の下に置かれた。

【参考】 聖書にある「徴税人」(一部)

タイトル(書名)	章:節 聖句 [検索対象総数: 17 / 聖句等の総数 33250 (徴税人)18個]	聖書Navi Active 393128091 (新共同訳) [検索語彙: 徴税人]
S マタイによる福音書	9:10 イエスとその家で食事をしておられたときのことである。徴税人や罪人も大勢やって来て、イエスや弟子たちと同席していた。	
S マタイによる福音書	9:11 ファリサイ派の人々はこれを見て、弟子たちに、「なぜ、あなたたちの先生は徴税人や罪人と一緒に食事をするのか」と言った。	
S マタイによる福音書	10:3 フィリポとバルトロマイ、トマスと徴税人のマタイ、アルファイの子ヤコブとタダイ、	
S マタイによる福音書	11:19 人の子が来て、飲み食いすると、『見ろ、大食漢で大酒飲みだ。徴税人や罪人の仲間だ』と言う。しかし、知恵の正しさは、その働きによって証明される。』	
S マタイによる福音書	18:17 それでも聞き入れなければ、教会に申し出なさい。教会の言うことも聞き入れないなら、その人を異邦人か徴税人と同様に見なさい。	
S マタイによる福音書	21:31 この二人のうち、どちらが父親の望みどおりにしたか。』彼らが「兄の方です」と言うと、イエスは言われた。「はっきり言っておく。徴税人や娼婦たちの方が、あなたたちより先に神の国に入るだろう。	
S マルコによる福音書	2:15 イエスがレビの家で食事の席に着いておられたときのことである。多くの徴税人や罪人もイエスや弟子たちと同席していた。実に大勢の人がいて、イエスに従っていたのである。	
S マルコによる福音書	2:16 ファリサイ派の律法学者は、イエスが罪人や徴税人と一緒に食事をされるのを見て、弟子たちに、「どうして彼は徴税人や罪人と一緒に食事をするのか」と言った。	
S ルカによる福音書	3:12 徴税人も洗礼を受けるために来て、「先生、わたしたちはどうすればよいのですか」と言った。	
S ルカによる福音書	5:27 その後、イエスは出て行って、レビという徴税人が収税所に座っているのを見て、「わたしに従いなさい」と言われた。	
S ルカによる福音書	5:29 そして、自分の家でイエスのために盛大な宴会を催した。そこには徴税人やほかの人々が大勢いて、一緒に席に着いていた。	
S ルカによる福音書	5:30 ファリサイ派の人々やその派の律法学者たちはつぶやいて、イエスの弟子たちに言った。「なぜ、あなたたちは、徴税人や罪人などと一緒に飲んだり食べたりするのか。』	
S ルカによる福音書	7:29 民衆は皆ヨハネの教えを聞き、徴税人さえもその洗礼を受け、神の正しさを認めた。	
S ルカによる福音書	7:34 人の子が来て、飲み食いすると、『見ろ、大食漢で大酒飲みだ。徴税人や罪人の仲間だ』と言う。	
S ルカによる福音書	15:1 徴税人や罪人が皆、話を聞こうとしてイエスに近寄って来た。	
S ルカによる福音書	18:11 ファリサイ派の人は立って、心の中でこのように祈った。『神様、わたしはほかの人たちのように、奪い取る者、不正な者、姦通を犯す者でなく、また、この徴税人のような者でもないことを感謝します。』	
S ルカによる福音書	18:13 ところが、徴税人は遠くに立って、目を天に上げようともせず、胸を打ちながら言った。『神様、罪人のわたしを憐れんでください。』	

※聖書（新約聖書のみ）には、「徴税人」が 22 回（聖句数：21）登場する。